

kenkou-mirai

## 健康

みらい

健康博覧会  
記念号情報  
かわら版この  
チカラガン治療の未来像と  
「健康食品」の評価

宇部内科小児科医院副院長 団 茂樹先生

団茂樹先生は、西洋医学に加えて、自己活性リンパ球療法・プラセンタ療法・漢方薬治療など、時代が求める先端医療を積極的に取り入れている東京の宇部内科小児科医院副院長、ガン治療に大きな関心をお持ちです。このたびガン治療と「健康食品」について、先生にお話をうかがいました。

「攻めの治療」と  
「守りの治療」

編集部 ガン治療の現状と未来像に

ついてお考えをお聞かせください。

団先生 ガン治療はとても大事な分野であり、開業医としても無関心で

はいられないの言うまでもありません。三大標準療法である手術・放射線療法・抗ガン剤治療を合わせて提供できる病院が中心になって治療にあたるのが望ましいと考えています（これらの治療を、私は「攻めの治療」と呼んでいます）。しかし、実際には、進行ガンの場合、この三

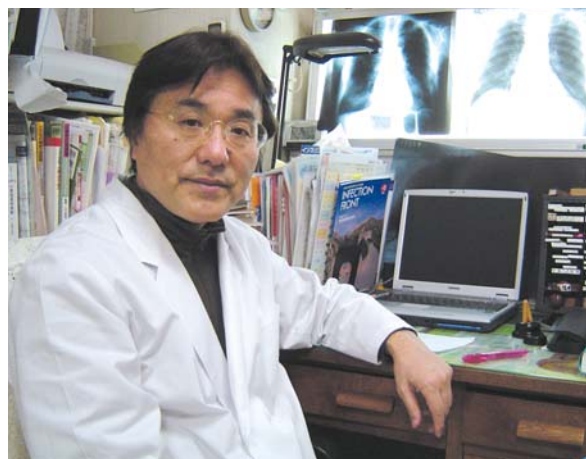
大療法だけでは不安を感じられる患者さんが大勢いらっしゃると思います。日常診療の場で再発を繰り返したり、治療成績の良くない症例にしばしば出合います。

患者さんのガンの種類や進行度を考えあわせて、すでに満足できる治療実績のあるガンなら、そのままが良いと思いますが、「攻めの治療」のみでは今まで満足できる治療成績が得られていないガンについては、ドクター側も謙虚に受け止め、さらなる治療の工夫をする必要があると思います。

編集部 「攻め」と「守り」と「守り」の方もあってしょうか。

団先生 そうです。闘いには「攻め」だけではなく、「守り」も大事でしょう。ガンが進行すると、「攻めの治療」をうまくしないと、ガンの勢いによる免疫力抑制が生じます。また、抗ガン剤が強過ぎても免疫力は落ちることになるわけですから、そのサジ加減はなかなか難しいのです。

私は一般検査に加えて、腫瘍マーカーやリンパ球数に注目し、患者さんの免疫力を推測しています。「守りの治療」としては、「活性化自己リンパ球療法」「刺絡療法」「漢方薬」「健康食品」の四つに注目して



います。現在の治療法では効果がはばかしくない進行ガンの治療には、「攻めの治療」と「守りの治療」の融和が大事だと考えています。

「健康食品」評価の  
ポイントは

編集部 ガン治療に「健康食品」がもっと取り入れられるために大事なことは何でしょうか。

団先生 一言で言うなら、評価と信頼ということになりますか。患者さんの希望で「健康食品」を使う際には、病院でその評価をきちんと行な

2ページに続く

2～3ページ

読者プレゼント 健康博覧会2005出展のお知らせと入場券プレゼント  
ウェブ版「健康みらい」のサプリ募集

1ページより

うべきだと思います。私は「健康食品」を選ぶ場合には、まず次の点を考慮しています。ちよつと細かくありませんが、いいですか。

**編集部 はい。**

**団先生** ①動物のみのデータなのかどうか、②投与方法は経口なのか注射なのか、③その判定方法が実際に人に投与されたものかどうか、

④効果判定が人の場合、コメントしているドクターの個人的見解なのか、⑤実際の患者さんのデータを医学学会に報告しているか、⑥実際の患者さんのデータで公的な医学雑誌に投稿されているかどうか、

⑥の条件を満たしていることが理想ですが、この条件を満たすものはほんの数種類に過ぎません。もし⑤⑥の条件を満たしていない「健康食品」を使う場合には、患者さんにも、過去に満足できる客観的データはないことを伝えます。そのうえで患者さんといつしよに選んだ「健康食品」を評価していきます。

食欲・体重の変化・痛み・疲労感・だるさなどの自覚症状の評価、一般採血での栄養状態の評価・腫瘍マーカーの変化・腫瘍自体の大きさの変化などを指標にして、三ヶ月を目安に継続か中止かを総合的に判断します。データのない「健康食品」であれば、データを患者さんともにつくっていけばよいと思います。当然

のことながら、良いものは残り、良くないものは消えるのです。

## 食用キノコ抽出物の

## 効果は評価できる

**編集部** 食用キノコ抽出物についてご意見をお聞かせいただけますか。

**団先生** 医学学会に発表された進行ガンの患者さんを対象にしたEEMの臨床データを見ました。進行ガンの四〇症例をほぼ同じ条件で二〇例ずつに振り分けて、抗ガン剤治療だけを受けたグループと、抗ガン剤とEEM（食用キノコ抽出物）を併用したグループそれぞれの一年間の経過を比較した結果を報告したもので

す。一年生存率は抗ガン剤のみの場合は一四・三%に対して、併用の場合は六六・七%となっていました。実際の患者さんに投与した結果ですので、これは大変評価できます。症例数が四〇例と、保険医薬品として国が認めるには少ないと思いますが、「健康食品」としては、このように実際の患者さんの服用経過を客観的に扱った報告例はまだそれほど多くありませんし、さらに肯定的な結果でもありませんので、まさに玉石混濁の「健康食品」のなかでは、数少ない評価できる製品だと思えます。

「健康食品」のなかには、雑誌で奇蹟のような話をうたう一方で、抗ガン剤の副作用を必要以上に強調したり、まじめな臨床医の努力を安易に否定するようなものが見えれば見受けられます。「健康食品」の客観的評価についてお話ししましたが、「健康食品」を選ぶに当たっては、派手なうたい文句や根拠のない口コミにまどわされることなく、患者さんと主治医とが主役になって、治療にあたることです。いちばん困難がともなう現場で、ガン患者さんと正面から向き合い、抗ガン剤治療を行なっている臨床医も数多くいらっしゃいます。また、患者さん側もできる限り自ら情報を収集し、納得できるガン治療を受ける必要があると思いません。

## ★読者プレゼントのお知らせ★

### PRESENT

#### ●アクチノン試供品プレゼント

ご希望の方すべてにアクチノンの試供品(1週間分)をお送りいたします。

#### ●からだにいいものプレゼント

編集部にご意見、ご要望など、お便りをくださった方のなかから、年2回(9月・3月締切)、5名の方に健康に役立つ品物(5,000円相当)を進呈いたします。

いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、職業を明記して、下記、本誌編集部あて、郵便またはFAXでお寄せください。

〒141-0022 東京都品川区東五反田5-22-37 1108 FAX 03-3445-0957

#### 団茂樹先生略歴

- 1978年 日本大学医学部卒業。
- 1982年 日本大学第一内科大学院修了。医学博士号取得。
- 1989年 カナダ、州立オンタリオがんセンターで遺伝子分子生物学に関する研究に従事。
- 1993年 那須中央病院内科部長。
- 1999年 宇部内科小児科医院副院長。  
内科一般診療の他、健康食品、漢方薬、自己活性化リンパ球、遺伝子療法を取り入れ、ガンやC型肝炎などの治療にあたる。

<http://www.ube-clinic.jp> 電話03-3742-0818

# 健康博覧会2005 出展のお知らせと

## 入場券プレゼント

健康博覧会2005が3月16(水)・17(木)・18(金)の3日間、東京有明の東京ビッグサイトで開かれます。その間、ヘルスフード・ゾーン、ヘルス&ビューティー・ゾーン、ナチュラルフード・ゾーン、快眠サポートゾーンなど、各ゾーンでの各種展示会に加えて、記念セミナー、市民講座などが行われます。

健康博覧会も今年は第23回を迎えますが、今回、弊社は初めて出展いたしますことになりました。このイベントも年々盛んになってまいりましたが、近年、目につくことは、一般のお客さまの姿を数多く見るようになったことです。展示内容の魅力が増したこともあります。なりより世の中の健康志向といえますか、健康を大事に考えられる方が多くなったためではないでしょうか。私ども皆さま方の健康にお手伝いさせていただいている者としても有り難いことと考えております。そこで、なるべく多くの皆さまにも健康博覧会2005に足を運んでいただくべく入場券をプレゼントいたしたいと存じます。

入場券ご希望の方は郵便・FAXで編集部あてお申込みください(ウェブ版『健康みらい』へメールも可)。先着100名様に健康博覧会2005入場券をお送りいたします。

**Tokyo Health Industry Show**

**健康博覧会**

Health foods  
Supplement  
Natural foods  
Organic  
Relaxation  
Healing  
Enjoy Perfect Health!  
Business seminars  
Workshops  
Health products  
Wellness business

2005年3月16日(水) 17日(木) 18日(金)  
16wed 17thu 18fri March 2005  
東京ビッグサイト 東4・5・6ホール  
Tokyo Big Sight Exhibition Center, East Hall 4,5,6

出展のご案内

企画 健康産業新風  
主催 CMPジャパン株式会社  
http://www.this.ne.jp

**2005**

## 弊社ホームページ キノコ情報ウェブ版『健康みらい』

<http://www.seikatsu-igaku.co.jp/>

Eメール [kenkou-mirai@seikatsu-igaku.co.jp](mailto:kenkou-mirai@seikatsu-igaku.co.jp)

### コンテンツ

- キノコde健康
- 今日から始めるアクチノン
- 情報誌「健康みらい」バックナンバー
- おすすめ相談薬局
- キノコ健康リンク集
- こころのサプリ

その他健康に役立つ情報を続々企画中!

### ウェブ版『健康みらい』

#### 「心のサプリ」募集

あなたの心の栄養になる言葉、あなたの「心のサプリ」をお寄せ下さい。出典のあるものは出典を、出典のないもの・分からないものはその言葉と出合った経緯を、さらに感想などありましたら、二〇〇字程度にまとめて、本誌編集部またはウェブ版あてお寄せください。採用させていただきましたものにつきましては粗品を進呈いたします。



# 極上 上吉

第5回

## 「火事と喧嘩は江戸の華」 —勝海舟と秋葉原を つなぐ歴史のイト



江戸の精神への  
忠誠と儒教的良識  
への軽侮の絶妙な  
兼ね合い。カッコ  
イイと声がかかり  
そうな、江戸庶民  
の神髄のような科  
白ではありません

「火事と喧嘩は江戸の華」といいます。「江戸の三大火事」は明暦三年（一六五七）三月の明暦の大火、明和九年（一七七二）二月の目黒行人坂の大火、文化三年（一八〇六）三月の丙寅の大火です。明暦の大火、いわゆる「振袖火事」では江戸の町のほぼ全域を焼き尽くし、江戸城の天守閣も焼失しました。一六歳の少女お七が放火の罪で火あぶりの刑に処せられた「お七火事」は、天和二年（一六八二）一二月。いずれも空気が乾燥し、北西の強い風が吹く一二月から三月（現在の年末から四月初め頃）にかけて起きました。徳川政府も火消制度、都市計画などの面に対策を講じ、享保期、有名な大岡越前守の頃には、一応のかたちが整いました、その後もだいたい四、五年の一度くらいの割合で

について、第一には、経済上の理由がありました。火事が頻繁に起きるといことは、そこで土木・建築工事の必要、新しい需要が生まれるということの意味しています。そうすると江戸の貧困層である単純肉体労働者の日当も一気に二〜三倍に高騰しました。現在でも政府が土木工事の実施を通じて需要をつくり出しているのと同じで、これらの工事は専ら徳川政府の支出と諸大名などの武家・富裕商人層の支出によってまかなわれていましたから、江戸庶民にすれば、四、五年毎に巡ってくる大盤振る舞いのようなもので、沈滞していた景気もにわかに活況を呈するということになったのです。

もう一つの理由は、火事は江戸庶民の娯楽であったということです。これはちょうど、ロー小吉の著した『夢酔独言』によれば、越後の農民の孫にして下級幕臣の後継者である小吉少年は、武家の雇人階級（ですから江戸庶民そのものと言えるでしょう）の大人から喧嘩の手ほどきを受けて、江戸の「男」に育っていくのです。喧嘩といっても、彼の言うことを信じるなら、文字通り「命懸け」の喧嘩です。少年五人で二十人もの大人を相手にしたとか、曲がってしまった脇差を抱えて逃げたとか、具体的な喧嘩の描写はこの本の最も魅力的なところですよ。小吉少年は源兵衛（彼が喧嘩の先生です）に次のような言葉で誘われるのです。「あさっては蔵前の八幡の祭がありますが、一喧嘩やりましょうから、いっしょにいらいっしょいまして、一勝負なさいませ」。

比較的大きな火事が起きています。

明暦の大火では一〇万余の死者が出たといわれています、江戸の庶民が火事を恐れたのは言うまでもありません。火伏せ（防火）のカミとなり、まずは秋葉様（秋葉神社）ということになります。江戸ではお稻荷さん、八幡様に次いで人気のあった神様で、いまや世界中に名高いオタクの聖地となった秋葉原の名は、この秋葉様に由来するのです。「秋葉原駅」は戦後いったん「アキハバラ」と訛って発音されていました。ところが、オタクたちによって再び「アキバ」と、正しい音に戻されることになったのはなかなか含蓄のある事実です。

ところで、「火事」と「喧嘩」が江戸の「華」とはどういうことなのでしょう。まず「火事」

マ時代にコロッセオで行われていた剣闘士の闘いがローマ市民にとってなくてはならない娯楽、「パックス・ローマナ」（ローマの平和）に不可欠な要素であったのと同じで、庶民の娯楽が少なくなる冬の闇夜を赤く彩る炎、近隣の町内で競うように打ち鳴らされる半鐘の音、建物の屋根の上に現れる火消の姿、これらは江戸の庶民の単調な生活を活気づける一大スペクタクル、「徳川の平和」にとってなくてはならないものだったのです。前にもお話ししたことです、八百屋お七が江戸時代を代表する女性となったについては、このような事情もあったのです。つまり、お七は情熱の女神であると同時に、江戸の庶民にとっては福の神でもあったのです。

次は「喧嘩」の方です。勝海舟のお父さん勝か。これは単なる喧嘩のための喧嘩、無意味なというか、脱意味な喧嘩ですが、ここからはつきりしたスタイルが見て取れるようですよ。つまり、自分の生活を「演劇的」に表現しようとする意志、とでもいうべきものが感じられるのです。現実では単調な、とるに足りない人生であったとしても、たとえ一瞬でも歌舞伎の登場人物になり変わることで、これが庶民の理想のかたちだったのではないのでしょうか。このような神話的な場面では、名もない庶民でも大身の武家や大商人も及ばぬ大人物として立ち現れることができたのです。これが江戸という大消費都市の精髄、江戸市民が「お江戸の有り難さ」といって誇りにしていたところの一面ではないのでしょうか。

\*ご意見、ご要望など何でもけっこうです、編集部あてお寄せ下さい。

〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-22-37-1108 FAX 03-3445-0957

健康みらい 編集部

発行 平成17年2月20日



アクチノは、エノキタケおよびバナシメジからの熱水抽出物(EEM)を主原料とする植物性多糖類加工食品です。健康な毎日のため、1日2錠を目安にお召し上がり下さい。

(有)東京生活医学研究所

TEL 03-3445-0944 FAX 03-3445-0957

キノコの健康力。